



レデック

REDeC

地域教育開発センター

活動報告書 2020

地域教育開発センター「REDeC: Regional Education Development Center」とは、北陸学院大学が行っている学問分野(幼児児童教育、英語及び英語教育、心理学、社会学、食生活その他の学問分野)に関する研究の成果をもって地域社会に貢献することを目的とする組織です。

連続公開講座・REDeC セミナー

新型コロナウイルス感染症流行の影響により、すべて中止となりました。

出張講座

本学教員が会場に出向いて、それぞれの専門分野に関する講座を提供しています。2020年度は2団体からお申込みを受け、62名の方にご参加いただきました。

キャリアアップ講座「管理栄養士国家試験受験対策講座」

管理栄養士受験対策講座は、例年入門編昼夜の2部、続いて応用編として開講してきましたが、今年度新型コロナウイルス感染拡大を受け、入門編の昼の部のみ実施することになりました。今の時期に受講者がいるかということも案じておりましたが、5名の受講者が熱心に取り組み、予定の日程を終えることができました。今年の国家試験でも受講された卒業生の希望が叶えられるよう、祈っています。

クリエイショングループ

クリエイショングループは主に行政や地域の子育て支援団体の依頼を受けてイベントのお手伝いや、ステージパフォーマンスを提供しています。また、学科の枠を超えて誰でも参加できる活動でもあります。

今年度は従来の活動に加えてエプロンシアターなど日頃なかなか作れない教材を作ってそれを発表する経験を持ちました。友人や先輩の発表する姿を見ることでの気づき、自分のパフォーマンスの改善点、また上手くできた時の満足感など、多くの学びがあったと思われま。人前に立つということ、自分を表現するということはなかなか難しいことですが、この経験を役立ててほしいと願っています。



幼児・児童教育支援事業

音楽のおくりもの

活動2年目の今年度は、12月桜木幼稚園「クリスマスコンサート」、教育プラザ富樫「子育てサロン クリスマスコンサート」、1月金沢めぐみ幼稚園「1月お誕生会コンサート」、2月金石幼稚園「チームどれみコンサート」を開催いたしました。表現力たっぷりの「バスにのって」の歌、フルート・ギター・ブームワッカー・カホン・ミュージックベルなどの楽器演奏、カラー軍手を用いたダンス「スーパーカリフラジリスティックエキスパリドーシャス」など趣向を凝らしたコンサートに「歌声が素晴らしい」「また来てください」との言葉が寄せられました。



スイーツ研究所

スイーツ販売会を5回開催することが出来ました。新型コロナウイルスの影響で活動期間が短縮されてしまいましたが、1回でも多く販売会を実施し自分たちのお菓子を楽しんで欲しいという思いから、後期には2週間に1回のペースで行いました。加賀棒茶のパンナコッタやブロッコリー肉まん、南瓜のブリュレなどのスイ研定番スイーツに加え、新たに開発したさつま芋のブリュレも販売し、毎回完売と好評を得ることができました。



ともいき塾「よりそいの花プロジェクト」

コロナ禍で岩手での災害ボランティアは中止となりましたが、長野豪雨災害で水没した写真の洗浄作業(7月、2月～3月)、九州豪雨被災地の保育施設への絵本送付(8月)、フィリピン台風被災地への衣類・学用品送付(11月～3月)など、活動が制約される中にありながら、できることに取り組みました。



七尾市崎山地区活動

コロナ禍で計画していた年間活動のほとんどは中止となりましたが、三室町で進めている和船を活用した地域活性化事業に参加し、意見交換を行ったほか(6月、10月)、今年度活動及び2021年度地区内で実施予定の活動プロジェクトを住民に提案する報告会を開催(1月)し、集まった住民と意見交換を行いました。



北陸学院大学

学術情報研究・社会連携センター

地域教育開発センター

〒920-1396

石川県金沢市三小牛町イ11番地

TEL:076-280-3856

E-Mail:redec@hokurikugakuin.ac.jp